

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : fujii@rid2640g.com

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 田口 隆

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2020年12月4日(金)第1900回

『フリーフォーラム』

テーマ: 「with コロナ時代について」

他

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・年次総会・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(12月度)

泉谷一郎会員(4日)

塩見直子様(3日) 嶽盛幸子様(25日)

堀畑キヌ子様(26日) 澤井ふみ様(30日)

○結婚記念祝い(12月度)

泉谷一郎会員(4日)

前回の例会

2020年11月27日(金)第1899回

卓話 「コロナと裁判所」

卓話者 中川 澄 会員

今週の歌 「日も風も星も」

「寒い朝」

お客様の紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

<11月27日(金)の出席報告>

会員数	30名
出席会員	20名
欠席会員	10名
ゲスト	0名
ビジター	0名

次回の例会

2020年12月11日(金)第1901回

卓話: 「上半期を顧みて」

卓話者: 山中 喜八郎 会長



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク(ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

卓 話

「コロナと裁判所」

会員 中川 澄



1 緊急事態宣言下の裁判所

緊急事態宣言発令と同時に、裁判所で行われるほぼすべての裁判、調停の期日が取り消されました。緊急事態宣言が解除されるまで、裁判所職員は、一応、交代で出勤していたようですが、人が集まる手続きはすべて停止しているため、機能停止に近い状態でした。

2 緊急事態宣言解除後の裁判所

緊急事態宣言が解除された後、止まっていた裁判や調停について、少しずつ期日が指定され始めました。

しかし、調停など、人がたくさん集まる手続きについては、窓のない部屋を使用しないようにしたため、使える部屋が減り、事件の大渋滞が発生しました。大渋滞は現在も解消されていません。堺の家庭裁判所は、調停室が14室ありますが、窓のない狭い部屋を使用禁止にした結果、現在は10室しか使えていません。そのため、ただでさえ期日が入りにくい家事調停事件が停滞し、やむなく、2枠制から3枠制に移行して短い時間であわただしく調停を行っています。

また、裁判所は、3密を避けるため、電話会議やWeb会議を推奨しており、以前では堺から絶対に出頭させられていた大阪本庁の事件も「来るな」と言われ、多くが電話会議になっています。

3 コロナ関係法律豆知識

緊急事態宣言が発令されたとき、複数の企業から休業補償についてお問い合わせをいただきました。休業補償の要否については、次のとおりです。

従業員本人が新型コロナウイルスに感染し、休んだ場合給料も休業手当も支払う必要はありません。従業員が発熱したが発熱が新型コロナ

ウイルスによるものかどうか分からない場合は本人の自主判断で休むならそれは単なる病欠ですので、給料も休業手当も支払う必要はありません。ただ、雇用主の判断で、コロナかどうかわからなくても発熱すれば一律に休んでもらう措置をとった場合は休業手当（給料の6割以上とされています）を支払っていただく必要があります。

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言や要請によって休業を余儀なくされた業種であり、かつ、在宅勤務が困難な職種であれば、雇用主が休業を決め、従業員の皆様に休んでもいただいても、給与や休業手当の支払い義務は生じません。これに対し、政府や自治体等から休業の要請、指示がないにもかかわらず、雇用主の判断で大事をとって休業を指示した場合、休業手当を支払う必要があると考えられます。

雇用主から休業の指示がないが、従業員側から「コロナが怖いから休みたい」との要望があった場合は、給料も休業手当も支払う必要はありません。

会長の時間

会長 山中喜八郎



私は、父親が病気で、長期の入院を繰り返していた関係もあり、母親が今の住所で米屋をはじめました。当時の米屋は、今の様に自由販売ではなく、政府の許可が必要でした。当時の母親の父、即ち私のお爺さんは、顔が広く、いろんな人に知り合いがおり、辞める米屋の権利を買い取って、米屋をはじめました。中区東山（当時は泉ヶ丘町八田山）を出て、今の場所に土地を買い、お店と住居を構えました。当時はお爺さんの読みが見事に当たり、当時の母親は、ほとんど布団で寝ずに、玄米からお米と「ぬか」を分ける精米機の前で、お米にもたれて寝ていました。それ程米が売れたのです。

「マス」でお米を計るときに使うボウは真ん中が太くて端が細くなる様に作っています。機械の計

りには、最初から仕込みが有ります。ただし、政府はこう言う事を、させない様に、時々検査に来ます。組合から電話があり、その時はまともに戻しています。

いい加減な話に聞こえるかもしれませんが、これが実情です。でも寝すぎると、玄米から「ぬか」が出すぎて、お米が小さくなり売り物になりません。そうすると、母親は、そのお米を当時は戦後間もない時でしたから、毎日ご飯が食べれないお家に、無料で持って行ってました。その様な商売の仕方でしたから、神様、仏様はほっときません。海が今の様な工業地帯でなく、大浜等は、遠浅でしたから、埋め立てて工業地帯を作り始めました。当然沢山の男手が必要でしたから、全国からわんさと集まって来ました。そうすると、そうです沢山の「お米」が要ります。米屋も許可制ですから、急に増やせません。当然今ある米屋に圧力がかかり、いくらでもお米は売れました。また、当時はお金を出せば買える時代ではなく、配給米と言う、全国の皆さんがお腹いっぱい食べられる程のお米がまず取れません。今の例で言うと、新潟より北、例えば北海道では、米は取れません。そうすると日本人全部が食べる米が足りなかったのです。

お米の代わりに、麦それも今の様なお米の大きさの麦ではなく、大きくてきつく噛まない、食べられません。そんな物でも食べれる方が、まだましでした。

今の方は、贅沢に慣れていらっしゃるので、何時の話をしているのかと、お思いになるでしょうが、60年前にはそんな話が堺市内でもありました。

委員会報告

創立 40 周年記念誌編集委員会

「創立 40 周年に寄せて」手記投稿のお願い

創立 40 周年記念誌編集委員長 池田茂雄



創立 40 周年記念誌についてのお願いでございます。その中に「創立 40 周年に寄せて」と題してのページがあり、会員皆さまから想い想いの手記をお寄せ頂き掲載する事になっております。そこで、その手記を 11 月末迄という事でお願い

したのでございますが、今のところ 9 名の方々からしか、お寄せ頂いておりません。

そこで、お願いでございますが、年末は何かとお忙しい事と存じますので、お正月休みにでもまとめて頂いて、遅くとも 1 月末迄にはお出し頂きたいと存じます。現在、記念誌、発刊にむけて着々と準備を進めているところでございまして、今年度中には発刊したいと考えております。

30 周年の時には、「ロータリーと私」というテーマでしたが、会員全員の皆さまからお寄せ頂いております。今回も是非是非、全会員の皆さん、ご投稿を宜しくお願い致します。

SA A 報告

(50 音順)

- 奥野圭作会員 中川会員、卓話よろしくお願ひします。
- 笹山悦夫会員 今日例会に出席することができたことに感謝しています。
- 塩見 守会員 明日の北輪会よろしくお願ひします。
- 城岡陽志会員 今度ラジオに出ます。11 月 29 日、12 月 6 日、いずれも日曜日、朝 8:30~9:00 迄です。耳だけ貸して下さい。
- 嶽盛和三会員 中川先生、卓話楽しみにしています。
- 中田 学会員 中川会員本日の卓話楽しみにしています。
- 永富久紀会員 畑中様、いいタオルいただきまして！
- 山中喜八郎会員 今日もいい日でありますように！
- 米澤邦明会員 どこかで聞こえましたが、寒い朝を歌っているのは、吉永小百合と浜田光夫ではなく、和田弘とマヒナスターズです。どうでも良い事ですが、ニコニコの足しに！！

合計 26,000 円



幹事報告

- (1) 配布物 週報
(2) 他クラブ休会のお知らせ

【堺東RC】

12月15日(火)、12月29日(火) 休会

【堺おおいずみRC】

12月9日(水)、12月30日(水) 休会

【堺泉ヶ丘RC】

12月8日(火)、12月22日(火)

12月29日(火) 休会

その他

ゴルフ同好会

「第99回北輪会のご報告」

代表世話人 塩見 守



2020年11月28日(土)第99回北輪会を天野山カントリークラブにて開催しました。当日は少し寒さを感じながらのゴルフとなりましたが、皆様と楽しい一日を過ごせました。今回は4名の方が初参加下さいました。総勢27名での開催となり、たくさんの親睦を図ることができました。又、今回も北輪会に多数のご協賛を頂き、表彰式では皆様にたいへん喜んでいただけましたのでご紹介させていただきます。山中会長、鶴様、山ノ内様、中田会員、綿谷会員、池永会員、天野山カントリークラブ様、本当にありがとうございました。結果の方は、優勝 牧野様、準優勝 塩見、3位 泉谷会員でした。次回は記念の100回大会と言う事で、何かいつもと違う企画を考えたいと思っています。次回も多数のご参加お待ちしております。今回ご参加下さいました皆様、お疲れ様でした！



『TIME』誌が選ぶ「世界で最も影響力のある100人」にロータリアンのツンジ・フンショ氏



ロータリーのナイジェリア・ポリオプラス委員長であるツンジ・フンショ氏が、『TIME』誌の「世界で最も影響力のある100人」に選ばれ、世界で活躍する先駆者、アーティスト、リーダー、著名人、巨匠たちとともにリスト入りしました。

『TIME』誌は9月22日(米国時間)、米テレビ局ABCの番組で2020年の100人を発表。アフリカ地域での野生型ポリオの根絶においてロータリー会員やパートナー団体と協力し、重要なリーダー的役割を果たしたフンショ氏の功績を称えました。ポリオ根絶の取り組みによりこの栄誉を受けたロータリー会員は、フンショ氏が初めてとなります。

Lekki ロータリークラブ(ナイジェリア)に所属するロータリアン歴35年のフンショ氏は、第9110地区パストガバナーであり、インターナショナル・ポリオプラス委員会のメンバーです。心臓専門医である同氏は、ロンドンの王立外科医師会のフェローでもあり、妻のアイシャさんとともにナイジェリアのラゴス在住し、4人の子どもと5人の孫がいます。

TIME誌が選ぶ毎年恒例の100人のリストには、リーダーシップや才能、発明、慈善活動を通じて世界に変化をもたらした人たちが名を連ね、過去にはボノ、ダライ・ラマ、ビル・ゲイツ、ネルソン・マンデラ、アンゲラ・メルケル、オブラ・ウィンフリー、マララ・ユスフザイなどが選ばれています。(中略)

去る8月25日、アフリカ地域での野生型ポリオ根絶が宣言され、歴史的な快挙となりました。これは、世界人口の90%以上を占めるWHOの6地域のうち、5地域で野生型ポリオウイルスが根絶されたことを意味します。アフガニスタンとパキスタンでは、現在も野生型ウイルスによるポリオの感染が続いています。

アフリカ地域での快挙は、世界からポリオを根絶するという目標に向けた大きな一歩です。フンショ氏は、この達成について『TIME』誌に次のように語っています：「ナイジェリアでのポリオ根絶活動は数々の困難に突き当たりましたが、根絶が実現する日が必ず来ると信じてやみませんでした。状況が後退するたびに、ロータリーとパートナー団体が解決策を見出し、弱い立場にある子どもたちにワクチンを投与する戦略を立ててきたのです」

フンショ氏はこう加えます：「確信をもって言えることは、ナイジェリアで野生型ポリオウイルスを根絶できるなら、どの国でも根絶が可能だということです」 (<https://www.rotary.org/> より)